

## CAJS「市民社会ガバナンスの会」のお知らせ

日時：2014年5月23日(金) 11:30～13:00

場所：筑波大学 人文社会科学系棟 A101

議題①: Exit, Voice, and Social Capital Performance  
Management: A Municipal Management System during  
Decline.

報告者: Shugo Shinohara  
(PhD student, Rutgers,  
The State University of New Jersey)

議題②: 「東日本大震災における天皇の象徴表現－報道データを  
中心に」

報告者: 田川寛之(筑波大学人文社会系非常勤研究員)

国際比較日本研究センター(CAJS)では、最新の研究動向を報告、議論する会合を定期的を開催しております。今回は Shugo Shinohara (PhD student, Rutgers, The State University of New Jersey) より「Exit, Voice, and Social Capital Performance Management: A Municipal Management System during Decline.」、田川寛之(筑波大学人文社会系非常勤研究員)より「東日本大震災における天皇の象徴表現－報道データを中心に」をご講演いただきます。皆さまのご参加をお待ちしております。

問い合わせ先: (内線:6589)

<http://www.cajs.tsukuba.ac.jp/>

世話人: 辻中豊(筑波大学人文社会系教授)